

# 『株式会社 弘商会』

温浴ブランド『源氏の湯』を展開する株式会社弘商会(本社：京都府宇治市 代表取締役社長：玉井 政弘)は、日本初となる韓国伝統のスッカマサウナ(炭窯サウナ)における、熱源確保の一連の技術について、特許を取得したことをお知らせ致します。

## ■特許情報

特許番号：特許第 7523832 号

発明名称：温浴施設

登録日：令和6年7月19日(2024年7月19日)

特許権者：株式会社 弘商会

## ■背景

店舗名【スッカマ源氏の湯】にもなっているスッカマとは韓国伝統の古式サウナです。原木(炭材)をプルガマ(火の窯)の中で燃やして、炭を作る過程で遠赤外線が放出され、プルガマ(火の窯)にたっぷり熱が蓄積されていきます。韓国では古くからその窯の中に入って、余熱で熱気浴することが伝統的な民間療法として用いられてきました。その韓国伝統の本格的なスッカマを日本で初めて再現するにあたり、日本では消防法上、また保健所の指導から、韓国同様の『窯の中で薪を燃やす』という工程の許可がおりなかったため、日本国内でスッカマを再現するには、薪を燃やしてその熱を利用するため熱源確保の技術開発が必須となりました。

## ■特許の概要

温浴室窯(サウナ)の外で燃やした薪を、台車等により燃えた状態の薪を温浴室窯内(サウナ内)に出し入れすることで、温浴室窯(サウナ)を蓄熱する。

## ■開発者のコメント又は今後の展望

最近、健康とウェルビーイングを重視するトレンドと相まって、炭窯の人气が再び浮上しています。今後のスッカマの展望としては、

### 1. 健康及びウェルビーイングトレンド

人々の健康に対する関心が増加し続けるにつれ、自然な方法で体を浄化し、デトックスできる場所が求められています。高い温度は汗を排出させて老廃物の除去を助け、炭が与える空気浄化効果も健康に肯定的な影響を及ぼします。

### 2. 環境(SDGs)への取り組みや伝統文化のリマインド

伝統的な方法で作られたスッカマは、現代的なチムジルバンよりエネルギーの消費が少なく、炭が自然浄化効果を持っているため、環境に優しいオプションとして注目され、特に伝統文化に対する関心が高まり、炭の価値も再評価されることを期待できます。

### 3. 観光産業との連携

多くの観光客に親しまれている日本の温泉文化と韓国伝統サウナを融合させた、スッカマは主要観光コンテンツとしての活躍が期待されます。特に外国人には独特な経験として、観光地と連携した炭窯体験プログラムなどに展開余地は十分に大きいです。

### 4. プレミアム化の可能性

本場の炭窯を高級化し、スパと結合した形で発展させ、プレミアム市場を狙えます。例えば、高級リゾートやホテルで炭窯を提供する場合、ウェルネス旅行を好む顧客に魅力的な観光商品としてアピールできるでしょう。

そのため、健康、伝統、観光と連携した産業で炭窯の将来展望は非常に明るいと予想されます。